朝田ヒルズ

朝田ヒルズは、「地球にやさしい住宅団地」をテーマとし、環境共生住宅市街地モデル事業及びまちなみ環境整備事業を導入して整備した住宅団地である。
敷地中央の小高い丘の緑地を「鎮守の森」として保全し、自然のシンボルとすると共に、既存の池に調整池機能を持たせたビオトープとして活用するなど、ミニゴルフ場だった敷地に点在していた既存の資源を極力保全・活用し、人と自然、人と人の共生を図っている。
不整形で起伏のある緩斜面の敷地条件から、１０戸程度からなる住環境ユニットを街区構成の基本単位とし、2段宅地の導入や自然石や木を活かした外構づくり等、自然豊かな周辺環境になじんだ景観形成を行っている。

所在地	山口県山口市
発注者	山口県住宅供給公社
敷地面積	7.3ha
用途	戸建住宅地（76区画）　県営住宅（72戸） 業務施設用地
構造・規模	県営住宅：ＲＣ造・地上3階建て
竣工年	1996年

©ICHIURA HOUSING & PLANNING